

昭和

時代区分	人口	政治・社会	経 済	都市開発
10年代	31,500(5) 37,071(10) 44,000(15)	4 中津市制 （小楠村合併） 18 鶴居村・大幡村 ・如水村合併	19 神戸製鋼操業開始 三機工業、旭工機開設	9 山国橋新橋完成 15 中津港完成
20年代	51,976(20)	20 終戦 21 農地改革実施 26 三保村合併 29 和田村合併	24 油村鋼業設立 25 天神町に公設市場開設 26 手八ヤ金属設立 28 九州鋼材設立	29 都市計画用途地 域指定
30年代	66,918(30) 61,667(35)	30 今津町合併	34 神栄生糸、鐘紡閉鎖 35 関東特殊製鋼設立 39 旭工機操業停止	33 現国道10号開通 35 山国大橋開通
40年代	58,371(40) 57,461(45)		41 中津鋼板閉鎖 43 窯業関係工場（東陶機 器【現在はTOTO】 小谷工業所等）が進出 自動車工業（萬自動車 【現在はヨロズ】等） 48 の進出	43 現国道212号開通
50年代	59,111(50) 63,941(55)			52 中津駅高架事業 完了 54 市民文化センター 開設 57 新市庁舎完成

60年代	66,260(60)	60 富士紡中津工場 全焼する	60 NEC操業開始 61 豊の国テクノピア博覧 会開催	61 公共下水道一部 供用開始 62 国道10号線中津 バイパス完成
------	------------	--------------------	------------------------------------	---